*目指そう単収200kg！合格以上比率90%以上!*

令和　４年　１０月　４日

い な ば 農 業 技 術 者 協 議 会

○事務局 【JAいなば営農指導課】

小矢部市赤倉９７　TEL67-8000

【西部支店】67-8200 【東部支店】67-8300

【南部支店】61-8900 【福岡支店】64-8600

○高岡農林振興センター　26-8480

**大豆管理情報　第５号**

１　適期収穫により品質低下を防止

（1）収穫時期の目安

・えんれいのそらの成熟期は、早いほ場で１０月８日からの見込みです。下記の生育ステージを目安に、適期収穫に努めましょう。

表1　生育ステージ予想（えんれいのそら）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 【黄葉期】  着生葉のほとんどが  黄化した頃  **5日程度** | 【落葉期】  全体の約40～50%の株が  全落葉した頃  **6日程度** | 【成熟期】  全株数の90％以上の莢が  褐色に変色した頃  （子実水分22％以下） |
| **（９/２７頃～）** | **（１０/２頃～）** | **（１０/８頃～）刈り取り開始** |

（2）適期収穫は、葉色ではなく莢色で判断

・成熟期は、ほ場や地域によってばらつきがあります。

必ずほ場ごとに莢色を確認（写真1）し、適期を迎え

たほ場から収穫しましょう。

・刈遅れるとしわ粒や腐敗粒の原因になります。刈遅れ

がないように注意しましょう（写真2）。

写真１　莢の成熟期の色

株内に黄緑・黄色の莢が無くなる頃が刈取適期です。

（緑～黄色の茎色の割合が高くても、著しい汚損には

なりません）



黄葉期から成熟期の判断がしづらい場合は、営農指導員や普及指導員にご相談ください。

２　収穫作業のポイント

写真２　刈遅れた大豆の莢

・収穫前に雑草や青立ち株を抜き取りましょう。

・収穫時間は、日中（午前10時～午後4時）としましょう。

・土をかき込まないよう、刈取り高さは地際から10cm



程度とし、作業速度0.4～0.8m/秒（2.9km/時）程度

で刈取りを行いましょう（写真3）。

・倒伏が著しい場合は、追い刈りをしましょう。

・汎用コンバインを使用する場合、異品種等の混入を

**10ｃｍ程度**

防ぐため、清掃を徹底しましょう。

写真３　刈取りの高さ

裏面につづく

３　黒根腐病の発生について

　　近年、黒根腐病の発生が拡大し、

稔実莢数の減少と大粒比率の低下及び

しわ粒の増加の原因となっています。

生育初期から感染し、

後半になって葉の黄化や立ち枯れ症状を呈する。

写真４　黒根腐病の症状

　○収穫時の対策

・病気のまん延を防ぐため、黒根腐病の発生ほ場は最後に収穫しましょう。

　・コンバインに付着した病原菌が他のほ場に伝染しないように、収穫作業後は

機械を洗浄しましょう。

裏面につづく

４　難防除雑草について

（1）収穫前の対策



帰化アサガオ

　・汚損粒の原因になるため、難防除雑草（帰化アサガオ

類、イヌホオズキ類、ヒユ類）が見られたら事前に抜

き取りましょう。

ヒユ類

イヌホオズキ

　・次のほ場に雑草が拡散するのを防ぐため、雑草の発生

　　が多いほ場の収穫作業は最後に行いましょう。

写真５　難防除雑草の例

（2）収穫後の対策

雑草の種子をすき込まず、地表面に置くことで、種子が乾燥し、発芽能力を低下させることができます。

・雑草が繁茂しているほ場の収穫後のすき込みの実施は

避けましょう。

・抜き取った雑草をほ場内に捨てるのは避けましょう。

・収穫後は、機械の洗浄を徹底しましょう。

・粗選別時のごみは、ほ場外で適切に処分しましょう。

散布から約2か月経過しても、

ほとんど雑草が発生していません！

５　次年度の効率的な雑草対策について

大豆中耕後の雑草対策として、吊り下げノズル＋ダイロンゾルとザクサ液剤の混用散布を紹介します。



・当雑草防除をすることにより、アサガオやタデ類の大型雑草

に効果があり、抑制時期は約2か月程度あります。

表２　薬剤使用量と散布水量

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 薬剤名 | 使用薬量  （/10a） | 希釈水量  （/10a） | 備考 |
| ダイロンゾル | 200㎖ | 100L | 大豆畦間処理 |
| ザクサ液剤 | 500㎖ |

写真６　混用散布したほ場の様子

秋の農作業安全運動 ８月２０日～１０月２０日

秋の農繁期はコンバインによる事故が毎年多く発生します。余裕を持った作業計画を立て、事故防止対策を徹底しましょう。

・コンバインに衣類が巻き込まれないように、袖口や裾が締まった服装を着用しましょう。

・コンバインの詰まりを取り除く際は、必ずエンジンを切りましょう。